

世界水資源関連株式 ファンド

運用報告書(全体版) 第6期

(決算日 2026年4月2日)

(作成対象期間 2025年10月3日~2026年4月2日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2023年4月3日~2033年4月1日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要 投資対象	当ファンド	イ. ルクセンブルク籍の外国 投資法人「BNPパリバ・ ファンズ」が発行する「BN Pパリバ・ファンズ アクア (UI15 JPY CAPクラス)」 の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネー・マザー ファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・ マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	当ファンドの投資 信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。)等とし、原則として、基 準価額の水準等を勘案して分配金額を決定しま す。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配 を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申
上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の水に関連
する事業を行なう企業の株式に投資を行な
い、信託財産の成長をめざしております。当
作成期につきましてもそれに沿った運用を行
ないました。ここに、運用状況をご報告申し
上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、
お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
2 期末 (2024年 4 月 2 日)	11,850	1,100	23.3	13,995	21.3	0.0	99.1	4,773
3 期末 (2024年10月 2 日)	11,738	0	△ 0.9	14,507	3.7	0.0	99.0	4,410
4 期末 (2025年 4 月 2 日)	11,217	0	△ 4.4	14,948	3.0	0.0	98.9	3,499
5 期末 (2025年10月 2 日)	11,824	550	10.3	17,586	17.7	0.0	98.6	3,115
6 期末 (2026年 4 月 2 日)	12,630	100	7.7	19,231	9.4	0.0	99.0	2,790

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

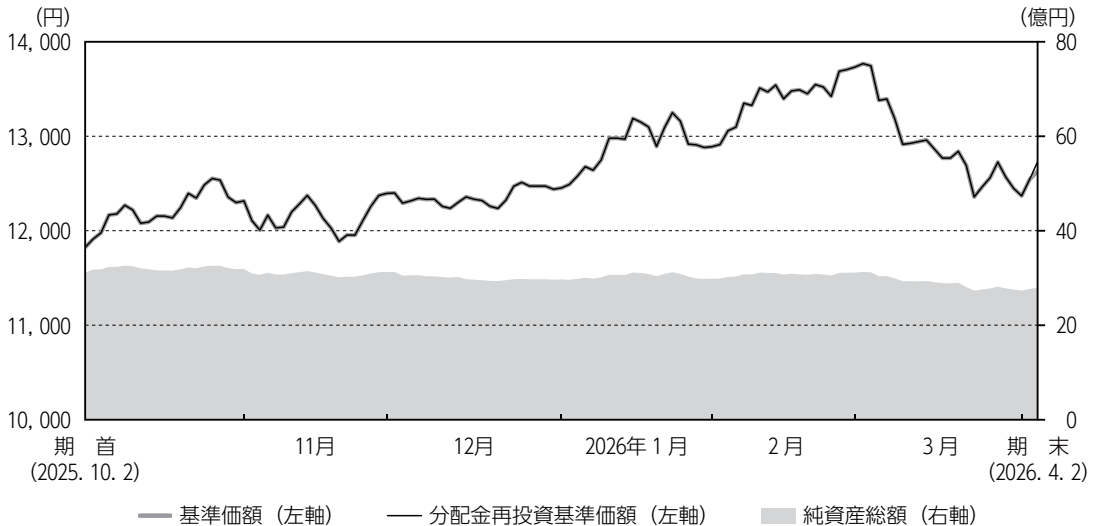
(注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,824円

期末：12,630円（分配金100円）

騰落率：7.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

日本を含む世界の水に関連する事業を行う企業の株式に投資を行った結果、保有株式が上昇したことや対円で米ドルが上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

世界水資源関連株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2025年10月2日	円 11,824	% —	17,586	% —	% 0.0	% 98.6
10月末	12,316	4.2	18,730	6.5	0.0	97.6
11月末	12,396	4.8	18,971	7.9	0.0	99.2
12月末	12,453	5.3	19,360	10.1	0.0	98.5
2026年1月末	12,890	9.0	19,560	11.2	0.0	99.0
2月末	13,733	16.1	20,022	13.9	0.0	99.0
3月末	12,369	4.6	18,673	6.2	0.0	98.2
(期末) 2026年4月2日	12,730	7.7	19,231	9.4	0.0	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 10. 3 ~ 2026. 4. 2)

■ グローバル株式市況

グローバル株式市況はおおむね横ばいでした。

グローバル株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談を通じて貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、上昇して始まりました。その後、AI（人工知能）関連銘柄を中心に高値警戒感が広がったことなどから下落しましたが、米国政府機関の閉鎖解除、ウクライナをめぐる和平協議進展への観測が広がったことから上昇に転じ、FRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを決定したことなどから、2025年末に向けて上げ幅を拡大しました。2026年に入って、グリーンランドをめぐる米欧の対立から一時リスク回避の動きが広がったものの、底堅い米国景気などを背景に再び上昇に転じました。しかしながら、AIの進歩により既存業務が代替される「AI脅威論」が意識されたことや、米国・イスラエルのイラン攻撃による地政学リスクの高まりを受けてリスク回避の動きが鮮明となり、グローバル株式市況は当作成期末にかけて不安定な動きとなりました。

■ 為替相場

主要投資対象通貨は対円でおおむね上昇（円安）しました。

米ドル為替相場は、当作成期前半のFRB（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測の後退や政府機関の閉鎖解除、当作成期後半の製造業PMI（購買担当者景気指数）などの経済指標が好調だったことに加え、高市政権の拡張的な財政政策に対する警戒感の高まりや追加利上げに対する日銀の慎重姿勢などが要因となり、対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「BNPパリバ・ファンズ アクア」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

※BNPパリバ・ファンズ アクア：BNPパリバ・ファンズ アクア（UI15 JPY CAP クラス）

■ BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンドは3つの水資源関連テーマである「水インフラ」、「水処理・効率化」、「水道事業」をもとに、水不足をめぐる世界的課題にソリューションを提供する優良企業に投資を行います。

当ファンドの運用にあたっては引き続き、3つのテーマのバランスを重視し、回復力のある事業

特性を持ち、市場を上回る利益成長と強い価格決定力を有する優良企業に注目するとともに、水関連分野における成長機会を捉えることに注力する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 10. 3 ~ 2026. 4. 2)

■当ファンド

当ファンドは、「BNPパリバ・ファンズ アクア」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じて、「BNPパリバ・ファンズ アクア」を高位に組み入れました。

■BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンドは、3つの水資源関連テーマである「水インフラ」、「水処理・効率化」、「水道事業」をもとに、水不足をめぐる世界的課題にソリューションを提供する優良企業に投資を行い、信託財産の成長をめざしました。

引き続き、3つの水資源関連テーマのバランス重視に努めました。当ファンドのパフォーマンスは、中東情勢を背景としたエネルギー価格の急騰を受けて軟調に展開する局面もあったものの、底堅い米国景気に加え、これまで過小評価されていた資本財銘柄が見直されたことなどから、全体としては堅調に推移しました。このような相場環境の下、一部銘柄の入れ替えを行いました。具体的には、中長期的な成長が見込まれる有力なコンサルタント事業をポートフォリオに加えることを目的にコンサルタント会社のテトラ・テック（米国）を新規に組み入れました。一方で、高い利益率の持続可能性に対する懸念の高まりに加え、株価が割高と判断する水準に達したコンサルタント会社のスタンテック（カナダ）と、継続的な株価上昇で株価に割高感が出てきており、より良い投資機会があるその他の銘柄に資金を再配分する目的で、農業機械、産業機械、水管製造のクボタ（日本）を全売却しました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

当ファンドは、「E S Gファンド*」です。

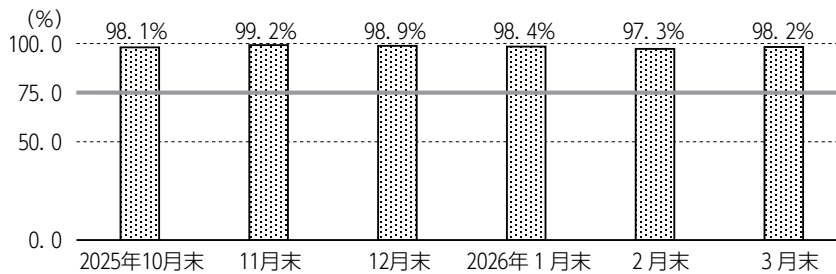
* E S Gファンドとは、E S Gを投資対象選定の主要な要素としており、その内容に関する開示が可能なファンドです。

*当ファンドは、経済的リターンと並行して社会や環境にポジティブなインパクトをもたらす、いわゆる「社会的リターン」の獲得をめざすものではありません。

○ E S Gの観点により選定した銘柄への投資比率について

当ファンドが投資対象とする「BNPパリバ・ファンズ アクア」では、水関連事業を行う企業の株式に、常に純資産総額の75%以上投資を行います。

◆ 「BNPパリバ・ファンズ アクア」における、水関連事業を行う企業への投資割合の推移



(注) BNPパリバ・アセットマネジメントが提供するデータ等をもとに大和アセットマネジメントが作成したものです。

*比率は「BNPパリバ・ファンズ アクア」の純資産総額に対する比率です。

○ 組入ファンドの運用会社であるインパックス・アセットマネジメントが同社のスチュワードシップ方針に沿って実施した行動の概要 (※)

議決権行使活動

- ・ 2024年、ファンド内で、合計637件の議決権行使を行いました。
内訳：賛成…91%、反対 / 棄権… 9%
- ・ 2024年、ファンド内で、50件の年次株主総会における投票を行いました。
内訳：すべての議案に賛成…52%、少なくとも一つの議案に反対または棄権…48%

エンゲージメント活動

- ・ 2024年、ファンド内で、合計23件の企業に対するエンゲージメント活動を行いました。
内訳：環境… 9%、社会… 4%、ガバナンス…87%

インパックス・アセットマネジメントの議決権行使方針およびエンゲージメント方針の詳細につきましては、同社のウェブサイトをご覧ください。

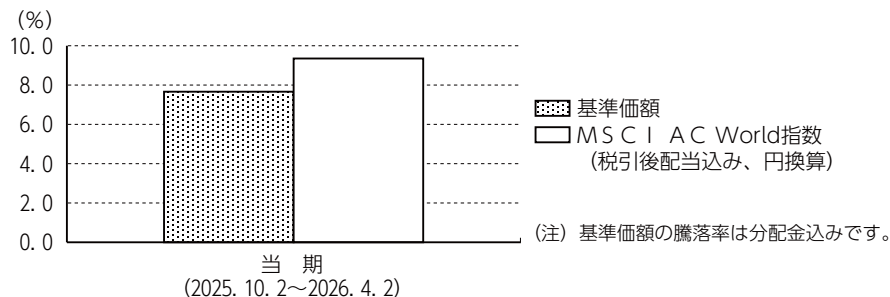
<https://impaxam.com/assets/pdfs/reports/stewardship-and-advocacy-report-2025.pdf>

(※) インパックス・アセットマネジメントの資料をもとに作成したものです。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2025年10月3日 ～2026年4月2日	
当期分配金（税込み）	(円)	100
対基準価額比率	(%)	0.79
当期の収益	(円)	100
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,629

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	0.59円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	896.76
(c) 収益調整金		876.00
(d) 分配準備積立金		956.42
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		2,729.78
(f) 分配金		100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		2,629.78

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「BNPパリバ・ファンズ アクア」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンドは3つの水資源関連テーマである「水インフラ」、「水処理・効率化」、「水道事業」をもとに、水不足をめぐる世界的課題にソリューションを提供する優良企業に投資を行います。

当ファンドの運用にあたっては、引き続き、3つのテーマのバランスを重視し、回復力のある事業特性を持ち、市場を上回る利益成長と強い価格決定力を有する優良企業に注目するとともに、水関連分野における成長機会を捉えることに注力する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 10. 3～2026. 4. 2)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	74円	0.587%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,653円です。
(投 信 会 社)	(24)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(49)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	75	0.591	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

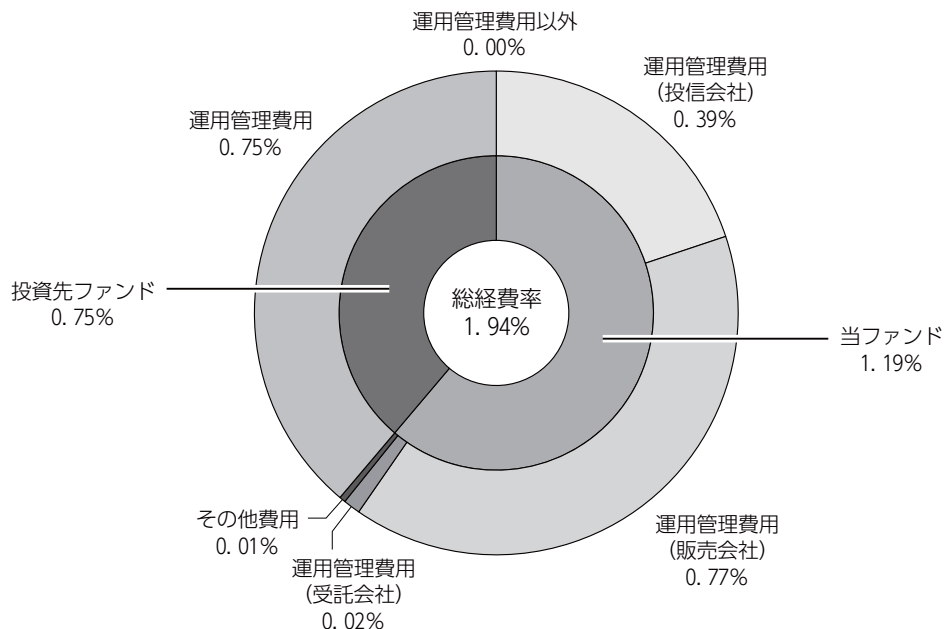
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.94%
①当ファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資証券

(2025年10月3日から2026年4月2日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	BNP PARIBAS FUNDS AQUA UI15 JPY CAP (ルクセンブルク)	千口 4.229008	千円 61,899	千口 40.472039	千円 621,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資証券 (ルクセンブルク) BNP PARIBAS FUNDS AQUA UI15 JPY CAP	千口 176.494681	千円 2,763,377	% 99.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 0	千口 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年4月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 2,763,377	% 97.4
ダイワ・マネー・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	73,101	2.6
投資信託財産総額	2,836,479	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年4月2日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,836,479,678円
コール・ローン等	73,101,452
投資証券 (評価額)	2,763,377,220
ダイワ・マネー・マザー ファンド (評価額)	1,006
(B) 負債	45,594,797
未払収益分配金	22,097,644
未払解約金	5,487,932
未払信託報酬	17,883,951
その他未払費用	125,270
(C) 純資産総額 (A - B)	2,790,884,881
元本	2,209,764,462
次期繰越損益金	581,120,419
(D) 受益権総口数	2,209,764,462口
1万口当り基準価額 (C / D)	12,630円

* 期首における元本額は2,634,456,444円、当作成期間中における追加設定元本額は64,342,824円、同解約元本額は489,034,806円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,630円です。

■損益の状況

当期 自2025年10月3日 至2026年4月2日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	143,764円
受取利息	143,764
(B) 有価証券売買損益	216,159,854
売買益	249,064,155
売買損	△ 32,904,301
(C) 信託報酬等	△ 18,009,221
(D) 当期損益金 (A + B + C)	198,294,397
(E) 前期繰越損益金	211,347,185
(F) 追加信託差損益金	193,576,481
(配当等相当額)	(53,737,047)
(売買損益相当額)	(139,839,434)
(G) 合計 (D + E + F)	603,218,063
(H) 収益分配金	△ 22,097,644
次期繰越損益金 (G + H)	581,120,419
追加信託差損益金	193,576,481
(配当等相当額)	(53,737,047)
(売買損益相当額)	(139,839,434)
分配準備積立金	387,543,938

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	131,158円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	198,163,239
(c) 収益調整金	193,576,481
(d) 分配準備積立金	211,347,185
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	603,218,063
(f) 分配金	22,097,644
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	581,120,419
(h) 受益権総口数	2,209,764,462口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)

100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンド（世界水資源関連株式ファンド）はルクセンブルク籍の外国投資法人「BNPパリバ・ファンズ」が発行する「BNPパリバ・ファンズ アクア（UI15 JPY CAP クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

（ユーロ建て）

貸借対照表
2024年12月31日現在

資産		3, 424, 308, 192
証券ポートフォリオ（簿価）		2, 705, 730, 288
証券ポートフォリオによる評価損益		653, 598, 864
証券ポートフォリオ（時価）		3, 359, 329, 152
金融商品による純評価損益		1, 711, 227
銀行預金および定期預金		53, 176, 405
その他資産		10, 091, 408
負債		8, 610, 184
その他負債		8, 610, 184
純資産		3, 415, 698, 008

損益計算書および純資産変動計算書
2024年12月31日に終了した会計年度

投資および資産による純収益	62, 625, 698
運用会社報酬	45, 845, 884
受取銀行利息	29, 873
その他費用	11, 276, 467
税金	1, 599, 566
取引費用	1, 390, 385
販売報酬	1, 717, 526
費用合計	61, 859, 701
投資による純損益	765, 997
純実現損益：	
証券投資	292, 768, 959
金融商品	548, 620
純実現損益	294, 083, 576
評価損益の変動の内訳：	
証券投資	(87, 185, 111)
金融商品	3, 345, 085
運用の結果による純資産の増減	210, 243, 550
純設定・解約	(530, 470, 766)
分配金支払	(6, 138, 923)
会計年度を通じた純資産の増減	(326, 366, 139)
会計年度期首純資産	3, 742, 064, 147
会計年度期末純資産	3, 415, 698, 008

(ユーロ建て)

証券ポートフォリオ

2024年12月31日時点

数量	名称	取引通貨	評価額	純資産に占める割合(%)
公式の証券取引所に上場が認められた、またはその他の規制市場で取引される譲渡可能証券			3,359,329,152	98.35
	株式		3,359,329,152	98.35
	米国		1,488,394,099	43.58
694,543	ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS INC	USD	77,536,621	2.27
761,464	AECOM	USD	78,551,023	2.30
1,136,048	AMERICAN WATER WORKS CO INC	USD	136,578,093	4.00
163,174	CHEMED CORP	USD	83,485,838	2.44
311,435	CINTAS CORPORATION	USD	54,948,503	1.61
1,481,084	CORE & MAIN INC - A CAP	USD	72,816,984	2.13
279,653	ECOLAB INC	USD	63,281,788	1.85
457,629	FERGUSON ENTERPRISES INC	GBP	76,935,693	2.25
434,672	FRANKLIN ELECTRIC CO INC	USD	40,906,602	1.20
528,817	IDEX CORP	USD	106,881,806	3.13
116,056	KLA TENCOR CORPORATION	USD	70,622,121	2.07
1,151,426	MASCO CORPORATION	USD	80,694,336	2.36
2,287,493	MUELLER WATER PRODUCTS INC - A	USD	49,704,097	1.46
523,694	SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	USD	66,641,389	1.95
1,549,090	SMITH (A. O.) CORP	USD	102,040,974	2.99
141,757	VALMONT INDUSTRIES	USD	41,982,249	1.23
815,056	VERALTO CORP	USD	80,167,507	2.35
347,826	WATTS WATER TECHNOLOGIES - A	USD	68,288,774	2.00
700,385	XYLEM INC	USD	78,472,880	2.30
1,606,186	ZURN WATER SOLUTIONS CORP	USD	57,856,821	1.69
	英国		631,862,660	18.50
320,751	LINDE PLC	USD	129,685,004	3.80
7,603,032	PENNON GROUP PLC	GBP	54,576,675	1.60
967,725	PENTAIR PLC	USD	94,052,964	2.75
8,764,623	POLYPIPE GROUP PLC	GBP	41,289,558	1.21
4,383,086	SEVERN TRENT PLC	GBP	132,955,729	3.89
901,789	SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	GBP	74,767,339	2.19
8,219,673	UNITED UTILITIES GROUP PLC	GBP	104,535,391	3.06
	スイス		235,855,793	6.91
1,225,322	FISCHER (GEORG)-REG	CHF	89,635,415	2.62
143,603	GEBERIT AG - REG	CHF	78,744,849	2.31
293,431	SIKA AG - REG	CHF	67,475,529	1.98

世界水資源関連株式ファンド

数量	名称	取引通貨	評価額	純資産に占める割合(%)
	フランス		187,144,397	5.47
6,903,150	VEOLIA ENVIRONNEMENT	EUR	187,144,397	5.47
	日本		156,142,321	4.56
4,166,618	KUBOTA CORP	JPY	46,573,654	1.36
1,372,300	KURITA WATER INDUSTRIES LTD	JPY	46,263,714	1.35
3,829,599	SEKISUI CHEMICAL CO LTD	JPY	63,304,953	1.85
	オランダ		132,738,915	3.89
2,216,338	AALBERTS INDUSTRIES NV	EUR	76,109,047	2.23
963,093	ARCADIS NV	EUR	56,629,868	1.66
	デンマーク		105,551,014	3.09
1,930,636	NOVOZYMES A/S - B	DKK	105,551,014	3.09
	スウェーデン		86,645,629	2.54
2,143,009	ALFA LAVAL AB	SEK	86,645,629	2.54
	ドイツ		75,760,514	2.22
352,047	SARTORIUS AG - VORZUG	EUR	75,760,514	2.22
	オーストリア		67,121,553	1.97
2,506,406	WIENERBERGER AG	EUR	67,121,553	1.97
	オーストラリア		57,783,557	1.69
6,403,015	ALS LTD	AUD	57,783,557	1.69
	ブラジル		50,991,662	1.49
3,684,708	CIA SANEAMENTO BASICO DE - ADR	USD	50,991,662	1.49
	フィンランド		47,174,511	1.38
2,416,727	KEMIRA OYJ	EUR	47,174,511	1.38
	カナダ		36,162,527	1.06
477,523	STANTEC INC	CAD	36,162,527	1.06
証券ポートフォリオ合計			3,359,329,152	98.35

<補足情報>

当ファンド（世界水資源関連株式ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2025年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2026年4月2日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2025年10月3日から2026年4月2日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1364国庫短期証券 2026/5/25	16,069,635		
1344国庫短期証券 2026/2/24	15,980,819		
1343国庫短期証券 2026/2/16	4,794,076		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2026年4月2日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（26,392,681千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2026年4月2日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 16,100,000	千円 16,082,118	% 59.6	% —	% —	% —	% 59.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータ入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2026年4月2日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	1364国庫短期証券	% —	千円 16,100,000	千円 16,082,118	2026/05/25	

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第21期 (決算日 2025年12月9日)

(作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

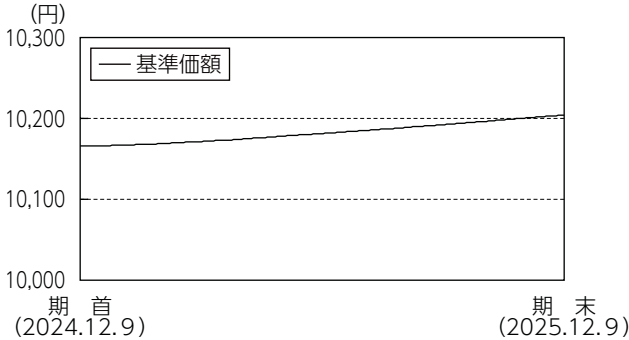
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2024年12月9日	円	%	%
12月末	10,166	0.0	57.5
2025年1月末	10,168	0.0	55.9
2月末	10,170	0.0	59.7
3月末	10,173	0.1	60.0
4月末	10,176	0.1	61.8
5月末	10,180	0.1	52.0
6月末	10,184	0.2	60.0
7月末	10,187	0.2	57.7
8月末	10,191	0.2	59.8
9月末	10,195	0.3	55.1
10月末	10,199	0.3	51.8
11月末	10,203	0.4	58.2
(期末)2025年12月9日	10,204	0.4	61.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,166円 期末：10,204円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 78,231,674	千円 -(71,400,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
	金 額		金 額
	千円		千円
1344国庫短期証券	2026/2/24	15,980,819	
1306国庫短期証券	2025/8/18	13,492,845	
1325国庫短期証券	2025/11/17	12,985,752	
1296国庫短期証券	2025/6/30	11,489,972	
1277国庫短期証券	2025/3/31	10,796,144	
1343国庫短期証券	2026/2/16	4,794,076	
1286国庫短期証券	2025/5/12	3,497,277	
1324国庫短期証券	2025/11/10	2,897,018	
1305国庫短期証券	2025/8/12	2,297,769	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		期 末		残存期間別組入比率		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	20,800,000	20,780,911	61.1	—	—	—	61.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		期 末		償還年月日
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	
		%	千円	千円	
国債証券	1343国庫短期証券	—	4,800,000	4,795,829	2026/02/16
	1344国庫短期証券	—	16,000,000	15,985,081	2026/02/24
合計	銘柄数 金額	2銘柄	20,800,000	20,780,911	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,780,911	58.7
コール・ローン等、その他	14,609,573	41.3
投資信託財産総額	35,390,484	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	35,390,484,519円
コール・ローン等	14,609,573,235
公社債(評価額)	20,780,911,284
(B) 負債	1,402,481,300
未払解約金	1,402,481,300
(C) 純資産総額(A-B)	33,988,003,219
元本	33,307,565,574
次期繰越損益金	680,437,645
(D) 受益権総口数	33,307,565,574口
1万口当り基準価額(C/D)	10,204円

* 期首における元本額は23,177,163,591円、当作成期間中における追加設定元本額は50,088,245,959円、同解約元本額は39,957,843,976円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

- ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 16,688,116,164円
- ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - AI新時代- (為替ヘッジあり) 1,316円
- ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - AI新時代- (為替ヘッジなし) 1,316円
- ダイワFEGグローバル・バリュウ (為替ヘッジあり) 9,608円
- ダイワFEGグローバル・バリュウ (為替ヘッジなし) 9,608円
- 世界水資源関連株ファンド 984円
- ダイワ/RICISM コモディティ・ファンド 2,074,249円
- NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 1,595円
- NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 1,428円
- NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 1,772円
- NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 1,270円
- 世界セレクトティブ株式オープン 983円
- 世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円
- iFreeETF NASDAQ100インバース 1,560,811,028円
- iFreeETF NASDAQ100レバレッジ 5,806,034,797円
- iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース 5,083,866,572円
- iFreeETF 米国10年国債先物インバース 263,370,352円
- iFreeETF 英国FTSE100 259,617,276円
- DCダイワ・マネー・ポートフォリオ 3,643,629,488円
- ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,851円
- リターンズー 日本円・コース (毎月分配型)
- ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,805円
- リターンズー 豪ドル・コース (毎月分配型)
- ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,763円
- リターンズー ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)
- ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,957円
- リターンズー 米ドル・コース (毎月分配型)
- ダイワFEGグローバル・バリュウ株ファンド (ダイワSMA専用) 3,666円
- ダイワ・アンビット・インド小型株ファンド 984円
- ブラックストーン・プライベート・クレジット・JPFYファンド (毎月分配型) 982円
- ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,777円
- リターンズー 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,204円です。

■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	102,466,182円
受取利息	102,466,182
(B) 有価証券売買損益	384
売買益	384
(C) 当期損益金(A + B)	102,466,566
(D) 前期繰越損益金	383,987,511
(E) 解約差損益金	△729,085,419
(F) 追加信託差損益金	923,068,987
(G) 合計(C + D + E + F)	680,437,645
次期繰越損益金(G)	680,437,645

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。